

令和5年(2023) 11月 9日 14:00	
担当課(室)	県立博物館
担当班・係	学芸課
担当者	学芸員 島田 和
電 話	073-436-8670(博物館代表)

紀の川市 西山観音堂 十一面観音立像の「お身代わり仏像」奉納について

県立博物館では、県立和歌山工業高等学校、和歌山大学教育学部等の教育機関の協力を得て、3Dプリンタを用いた文化財の精巧な複製を作り、文化財の防犯や防災の対策への活用を図っています。高齢化や人口減少などの要因により、管理や保全が困難になっている地域の寺社にある文化財を博物館で保管し、かつ、信仰されてきた環境を維持するための取り組みで、平成24年度から令和4年度までに、県内20か所の寺社に37体の「お身代わり仏像/神像」を安置しています(※今回奉納分を含むと21か所・38体)。

このたび、博物館でお預かりしている紀の川市・西山観音堂の十一面観音立像のお身代わり仏像が完成し、下記日程にて奉納することとなりましたので、お知らせします。

現地には、製作に携わった県立和歌山工業高等学校の生徒および和歌山大学教育学部ミュージアムボランティアの学生が訪れ、完成したお身代わり仏像を地域住民の代表者にお渡しし、交流を図ります。

なお、今回の奉納は、生徒が地域の方々と交流を行うことで、学びをより充実したものにするとともに、住民がお身代わり仏像を身近に感じていただく機会とすることを目的としています。

日 時 令和5年(2023)11月11日(土) 11時開始(12時終了予定)

場 所 地蔵寺(紀の川市貴志川町西山508)

※お身代わり仏像のお渡しは、観音堂ではなく近隣の地蔵寺にて行います。

奉 納 像 西山観音堂十一面観音立像の3Dプリンタで製作したお身代わり仏像 1体

参 加 者 西山地区住民及び関係者、県立和歌山工業高等学校産業デザイン科生徒・教員、

(予 定) 和歌山大学教育学部ミュージアムボランティア学生

内 容 西山地区住民へのお身代わり仏像の奉納。生徒と地区住民の交流。

連 絡 先 学芸員 島田和(073-436-8684(県立博物館学芸課))

お問い合わせの場合は前日までにお願いいたします。



十一面観音立像

西山観音堂蔵

木造 像高182.4cm 平安時代・12世紀

頭の上に小さな顔がいくつもあらわされています。あらゆる方向を見守り、人々を救いに導いてくれるという意味をもちます。穏やかな表情となだらかな体や衣の表現は、平安時代の仏像の特徴です。お身代わり仏像は、182cmを超える大きな像を縮小して製作しています。2018年3月、この仏像は盗難被害に遭いました。幸い3か月後に発見されましたが、文化財の盗難被害では、行方が分からないまま取り戻せない事例も多くあります。地域の仏像を博物館に預けることは、お像と歴史を守り伝えてきた人々にとって大きな決断です。しかし、住民の高齢化や過疎化といった社会問題は急速に進みます。県立博物館では、文化財をめぐる地域課題に対して、これからも多様な主体と連携しながら解決策を模索していきます。



被害を受けた堂内

紀の川市貴志川町西山 地蔵寺付近

